

飼育日誌

1/3	アカカンガルー	ソルベ♀ 舌の左先端一部欠損。患部周辺が紫色に変色。抗生剤筋注。
1/4	マントヒヒ	整腸剤投与、便きつめの臭気。
1/6	スバルバルライチョウ	大福丸♂ 隔離棟から展示場へ移動。
1/7	ミーアキャット	川原母♀ 産室のわらに血痕のようなものが付着。母親の腹部もすっきりしていることから、子の食害が考えられる。
1/11	アミメキリン	カンタ♂ 血中リンの値が2倍に改善。
	シンリンオオカミ	ジュディー♀ 発情出血確認。
1/21	ホンダタヌキ	ポコ♀ レントゲン撮影により左脚の骨折が判明。
1/24	タンチョウ	シゲタ♂ 食欲廃絶のため強制給餌。
1/31	コモンマーモセット	繁殖制限のための雌雄分離を午前・午後で実施。
2/2	アフリカゾウ	だいすけ♀ 便量低下、下剤内服開始、右後肢排膿、採血。リリー♀採血・採糞。
2/6	チンパンジー	コタロウ♂・ルイ♀ 同居。
2/12	アミメキリン	リンリン♀・ケイタ♂ 同居訓練実施。
2/13	ニホンイヌワシ	西目♀から採卵した2卵をたつ子♀へ(たつ子♀の2卵を孵卵器へ)たつ子♀産卵(3卵目)。
2/16	フタコブラクダ	来来♀ 観覧車のきしむ音で落ち着きなし。
	トナカイ	春来♂ 左角落角。
2/17	プレーリードッグ	サン♀ 発情、同居、交尾。ルイ♂ 保定下輸液。
2/23	サンショクキムネオオハシ	体重測定。体重363g
2/28	フクロテナガザル	交尾行動確認。
	ボアコンストリクター	一部脱皮していた。
3/1	ツキノワグマ	本日から給餌開始。
3/2	アビシニアコロボス	新サル舎へ移動。
3/5	ニホンイヌワシ	西目♀ 抱卵不安定。3卵目(2クラッチ1卵目)を擬卵と交換し、孵卵器に入れる。
3/6	アフリカゾウ	♂解剖、リリー♀ ホルモン剤投与1日目。
3/9	ニホンコウノトリ	巢材運び。交尾行動確認。
3/11		サル舎のサル、各種外展示場への馴致訓練。
3/19	ニホンイヌワシ	性別不明1羽繁殖(西目の2卵目)。3/21死亡を確認。
3/22	プレーリードッグ	タマリア♀ 偽妊娠の可能性。
3/23	トナカイ	ルイ♂・春来♂スペースに、ルドルフ♂を加えた3頭同居開始。
	アムールトラ	カサンドラ♀ トレーニング台に四肢を乗せる。
3/25	ニホンコウノトリ	巢内部確認。卵4個確認。
	アムールトラ	カサンドラ♀ 発情兆候あり。
3/31	トナカイ	ルミ♀ 両角落角。
4/3	ニホンイヌワシ	第1ペア 残りの1卵も破卵。【孵卵器】入卵中の西目卵、初期中止卵と判明。
4/12	ミニブタ	トン平去勢♂。山形県鶴岡市で野生のイノシシで豚熱が発生したため、当面の間展示中止。
4/16	フンボルトペンギン	左赤右白白♂ 削瘦目立つ、動作やや緩慢。強制給餌。夕方、♀とキーパー通路で隔離飼育。

4/28	ケヅメリクガメ	フミヤ♂・ミコ♀ 旧爬虫類舎へ移動。採食良好。
5/2	アフリカタテガミヤマアラシ	ハルマキ♂・チョモ♀ 交尾行動確認。
5/4	アムールトラ	カサンドラ♀が令♂に対し威嚇・攻撃行動あり。
	シンリンオオカミ	シン♂ 左前肢、肘関節の内側に直径5cmくらいのしこりを確認。
5/6	アメリカビーバー	子2頭♀と判明、体重測定。チャト5360g、チャル7640g
5/7	アムールトラ	カサンドラ♀と令♂本日から別離管理とする。
5/8	ニホンコウノトリ	第2クラッチの5卵全てを擬卵に交換。すべて有精卵と判明。
5/16	ゼニタナゴ	目視にて3匹の稚魚浮出確認。
5/17	アフリカゾウ	リリー♀ 夜間横臥睡眠時間短い。
5/25	アフリカゾウ	リリー♀ 採血3回、ホルモン剤注入、採尿・採糞。
	ホンダタヌキ	ポコ♀ 本日少量だが血液の採取に成功(カルシウムの低値と肝臓機能の低下)
5/31	レッサーパンダ	ユウタ♂ 左後肢腫瘍摘出手術。夜間は病院で管理。
	ワオキツネザル	♀ そ径ヘルニア疑い。離乳後手術予定。
6/7	アビシニアコロボス	午前中外展示場馴致訓練(初回)
6/10	マナヅル	マナオ♂ 6/9に嘴負傷。食欲不振。
6/11	チンパンジー	ルイ♀ ステロイド内服、外展示場勉強ビデオ鑑賞。
6/16	チンパンジー	ルイ♀ 展示場馴致訓練開始。
6/17	キリン	ケイタ♂ メイン展示場放飼訓練(初日)。
6/19	ライオン	ロアー♂ 麻酔下爪切り。
6/20	シンリンオオカミ	ジュディー♀ トレーニング1段階上げる。
6/21	シンリンオオカミ	シン♂ 短時間だが「待て」ができるようになってきている。
6/23	カリフォルニアアシカ	仕切りフェンス目隠し板設置(防音)作業。
6/28	アフリカゾウ	リリー♀ 筋注練習実施。
7/1	アフリカゾウ	新人のリリー♀に対する馴致開始。
7/2	キョン	ノゾム♂ 落角。
7/4	ホオアカトキ	移動(越冬舎→旧ジュバシコウ舎)。
	グリーンイグアナ	交尾の可能性あり。
7/7	キリン	カンタ♂ 元気消失・採食不良に伴う緊急処置実施。
	チンパンジー	ルイ♀ 初潮確認。
7/18	ニホンイヌワシ	風斗♂と西目♀のペア解消。その後、風斗♂と月子♀でペア形成。
7/19	カリフォルニアアシカ	アイラ♀ 18時頃発情兆候確認。例年に比べ弱く18:45同居断念。
7/20	カリフォルニアアシカ	同居・交尾確認。
7/23	シンリンオオカミ	シン♂ 左肩に出血痕。午後反応が悪いため収容。よろつき起立に時間かかる。
7/27	アフリカタテガミヤマアラシ	おこげ♂、ヤマアラシ舎からウエルカム舎に移動。
7/30	イヌワシ	紫雲♂×西目♀即日同居。

お客さまの声

3/25 新しいサル舎の動物たちを見てとてもワクワクしました！また来ます。

4/28 動物園に来るといつもいろいろな表情が見られて楽しいです。これからも頑張ってください。

6/1 30年ぶりくらいに来ました。動物園頑張っていますね。春なので出産シーズンなので赤ちゃん見られたらと期待して来ました。少し満足です。ありがとうございます。

6/2 子どもが小さい頃いつも家族で来ていましたが今日は運動がてら来てみました。とても良かったです。ソルヤクジャクがきれいでした。また来たいと思います。

7/6 動物園にはたくさんの職員の方が毎日、動物のお世話など頑張って下さっています。本来ならば自然界で生きている動物に限られたスペースの中で過ごさなくてはならないのですから、精神肉体系からのケアも大変なことだと思います。ごくろう様です。知能のすぐれているチンパンジーが楽しく遊べる工夫もよろしく願います(いつ見てもふてくされたようなつまんなそうな…?表情をしている感じに?見えてしまいます)

7/8 サルのエサやり楽しかった。アソヴェの森も楽しかった。お姉さんの動物解説もわかりやすかった!! また来るよ!!



かたばた通信

今年の5月に企画広報担当に異動してきました。まだ異動してから数か月しか経っていませんが、動物たちが見せてくれるいろいろな表情に日々魅了されています。

ふと園内を歩くと、大好きなエサに飛びついておいしそうに食べていたり、ついさっきまで元気に展示場を走り回っていたのに、今度は気持ちよさそうに寝ていたり。また、カメラを向けるとこちらに気付いて視線をくれる瞬間もあったりと、動物たちの行動は不思議でとても魅力的です。

今後は、動物園のさまざまな魅力の一つでも多く伝えられるよう頑張りたいと思います。よろしくをお願いします！

(保坂)